

令和7年5月26日

校長 野口 典弘

第2号



鏡島小だより

<http://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1510036>

大運動会で見えた、「きらにこ」の姿

5月17日（土）は、午前中は雨が降っていましたが、巨大てるてる坊主のお陰で午後から天気が回復し、大運動会を実施することができました。当日朝の急な予定変更にもかかわらず、地域・保護者の皆様からも多数ご協力、ご参加、応援をいただき、厚く感謝申し上げます。

子どもたちには、4月の全校朝会で「なんで、運動会をするの？」という問いを投げかけていました。ただ、走ったり、競技をしたり、応援合戦をしたりするだけではなく、1年生から6年生までの発達段階に合った目標を一人一人が持って取り組んでほしいと思ったからです。運動会前、3年生のある子は、「全力で、応援と競技をがんばる」という目標を持っていました。運動会后、目標が達成できたか聞いてみました。すると、「全力でできて、とても楽しかった」という答えが返ってきました。その子は、応援合戦で一生懸命帽子を振っていました。とびっくらでは1位にはなれませんでした。ゴールまでスピードを緩めることなく走りきる姿が見られました。走り終わった後は息が上がり、力を出し尽くした表情をしていました。

自分の目標を具体的に持ち、目標に向けてやるべきことが明確になると、子どもの眼差しは「きらきら」してきます。そして、目標を十分達成できたり、達成度は不十分だったけれど自分自身でがんばりを納得できたりすると、表情は「にこにこ」します。そんな姿が一人一人の子どもたちに見られた大運動会だったと思います。

「『きらにこ』でいこう」が今年度の合言葉です。次は、春のマラソン大会、日々の学習の充実と子どもの成長を促す教育活動が続きます。学校だよりやホームページで、「きらにこ」の姿をどんどんお伝えさせていただきます。



白組応援団長 宮内 妃依

運動会で学んだことは、「諦めないこと」です。練習の時は、「紅組に負けちゃうな」とネガティブになっていました。でも、本番は違い、白組の心が一つになり、応援も競技も全力で頑張っていました。得点が発表された時、すごうれしかったです。「諦めなくてよかった!」と思いました。小学校最後の運動会でもらった優勝旗は、とても重たかったです。

赤組応援団長 尾身 優

タイヤ取りで、最後までタイヤを離さないようにしました。ぼくにとって一番楽しかったことは全校リレーです。みんなと練習してきたから、本番はとても楽しかったです。みんなで頑張った応援合戦で、最初は応援で負けていたけど、最後に逆転できたからうれしかったです。

熱く燃えた 大運動会

綱引き～白組～



とびっくら低学年

ファイヤー赤組 いなずま白組 きらにご優勝 鏡島魂



綱引き～赤組～

ちえっこり玉入れ下学年

とびっくら中学年



競技優勝 赤組 応援優勝 白組

タイヤ取り上学年



デカパンレース低中学年



十日町小唄



応援合戦白組



保坂常雄賞



応援合戦赤組

玄関脇の花壇整備をしました & 遊具点検が終わりました

5月21日(水)に花壇整備を行いました。玄関脇の花壇に植えられた花は、子どもとともに成長して、きれいな花を咲かせてくれること



でしょう。PTAの皆様から設置していただいた遊具も使えるようになり、早速、遊び始める子どもたちでした。

若草会の皆様

北鏡坂の若草会の皆様から、雑巾を寄付していただきました。様々な場面で使わせていただきます。

☺ありがとう☺

ございました